THE UKULELE



BKIITAWA

ウクレリ獨習

第四	第三	第二	第一						
* 趁			粒			開	放	粒	
e3%	ه دهاه	espo	espo		1				
> \$1	ВĠ	F# Gb	В		7	\$ P	9	T.	#
A# Bb	D ETO	0	B C	*		A#	D	6	
Ba	8 89	G# A	C# Db		d ·-	B	B	C	0
•	m o	A 0 .	2						2
00	'3 E	> 5	ם			C	15	>	1
C Db	F# Gb	A# Bb	D# Eb			C#	THE PERSON NAMED IN COLUMN 1	A#	,
Da	6	В	মে 🔾			b	6	8	F
D E	G# Ab	B# 0	E# F			D	C	•	Paj S
EN (6)	A 5	C# Db	F# Gb	-		13	A	C	T.
F C	A# Bb	5	<i>و</i> ا ا			43	A#	4	G
E# CP	B	D# Eb	G# Ab			Ti di	B	D	C#
Q	B C	13	> 0			0	0	F	-
S 49	4g #3	E STATE OF THE STA	A# Bb			2	C	P	A
A	מ	7 0	В	Masca Craassosopes		*	4	The state of the s	#

ウクレレ獨習

ウクレレとはどんな樂器か?

ウクレレは、ハワイの特有樂器で、近頃アメリカでは盛にもてはやされてゐる。それは極く簡單に和音を出す事ができて、獨唱そのほか流行歌や流行曲の伴奏をするのに適してゐるからである。ウクレレでも、上手になると獨奏として、メロディと伴奏とを獨りで彈くことが出來るが、此の樂器は伴奏樂器として出來てゐるものであるから、その方が能率があがるのである。まづ進步した民衆樂器として推稱すべきものである。

ウクレレに用ゐる樂譜

ウクレレは、伴奏を司るものであるから、略譜だけの智識では工合がわるい。本譜の初步だけを知つてゐなければならない。 ことに音の名をA,B,C……等でおぼえて置く必要がある。然し近頃では、ウクレレの押さへ方を圖解的にして譜に代用してあるから、樂譜の深い知識はいらなくて濟む。

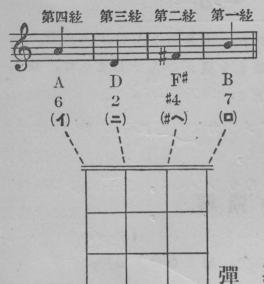
ウクレレの持ち方

ウクレレは、 半夕了のやうに持つのであるが、 左手の拇指の第一關節と示指 の第三關節とで棹を攫む。 手の掌は決して指板の背中へつけてはならない。 また拇指を指板の裏の中央にあてるやうにしてもよい。 右手は前腕の眞中を、 ウクレレの下部に固定し、 樂器の動かぬやうにする。

彈き方

輝くのは、右の五指で『打ち』と『掬ひ』とを交互にして、毎回四絃を皆鳴らすのである。

調子の合はせ方



絃はヴァイオリンのE 絃 (第一粒)をウクレレのB及Aの絃に用ゐ,ヴァイオリンのA 絃をウクレレのDとF#とに用ゐるのである。

注意 ウクレレは第四粒が第二粒や 第三粒より音が高い事がヴァイオリン やマンドリンとちがふのである。

き方の各種

(甲) 普通の引き方



(乙) ロール打ち



から上へ掬ひ上げる記號である。
是には示指或は示指と掬指とを共に用ゐる。

だしは示信或は示信と報信とを共に用る。。 打ちのときは示指の爪の角が粒にふれ、掬 ひのときは指先の肉で彈く

口は上から下へ打ち下ろし、 V或は山は下

のである。



(丙) ロール 掬ひ



ロールの彈き方は, 五指は間隔五 分位づつにひろげ, 打ちのときは 小指から順次に拇指が最後になり, 掬ひのときは拇指が先きで, 小指 が最後になる。

(丁) ワルツの彈き方

(第一拍をロールにする)



(戌) トレモロのき彈方

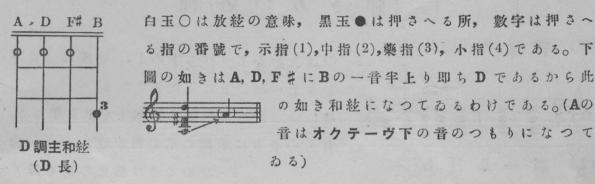
トレモロは普通の彈き方を早く上下 するのである。

伴奏の押さへ方

凡ペてウクレレは複音を押さへるのであるから、初歩のうちは、その押さへ 方はむづかしいが、譜の形と、押へ處の構圖とを覺えこんでしまへば、決し て困難なものではなく、容易に出來るのである。

押さへ所の圖解

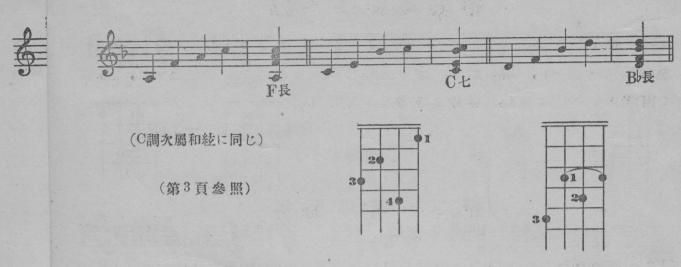
押さへ所はウクレレの譜には圖解を用ゐるので、頗るわかり易い。



C調の各和粧圖解



F調の各和彈圖解



(甲)



(乙)

譜の書き方

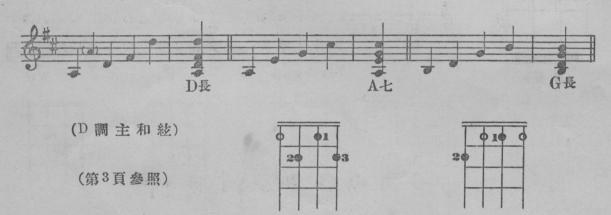
(丙)

書

き方

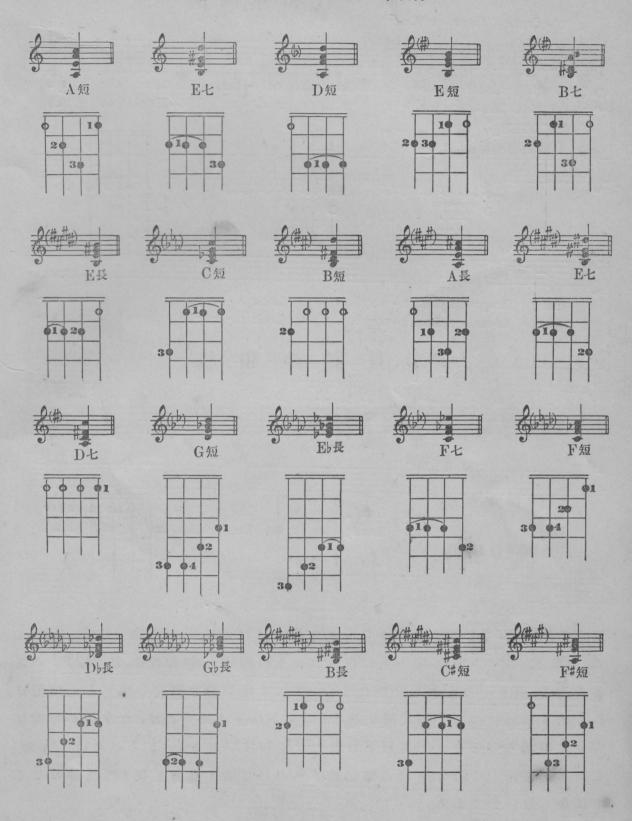
(丁)

D長調の和絃



以上の説明『C 長』といふのは C の上に作られた長和粒 (三和音C, E, G)のこと、『G 七』といふのは G の上に作られた七の和絃 (四和音G, B, D, F) のことである。以上があらまし分つたなら、次に普通平易な樂曲の伴奏として現はれて來る和絃について公式圖を示すから、それを諳記すれば、ウクレレ伴奏は容易く出來るのである。 尚以下の表には短和絃があるから、それには『A 短』といふ風に記してある。 此の略記號さへあれば譜も圖解もなくても彈けなくてはならないのである。

主要なる各調和粧の圖解



Dixie's Land





鈴木製ウクレレ











第七號	第四號	第三號	第 二 號	第一號號
金拾成圓	金五六	金四圓五拾錢	金四四五拾	金参圓五拾錢
マホガニー材、極上塗仕上ゲ 貝及ビせるろい 必象眼金屬糸	金屬美麗糸卷付撰擇品 金屬美麗糸卷付撰擇品	農茶褐色塗、せるろい	製糸卷駒付、優美品となる。	茶褐色塗、木製幺
を象眼金屬糸	程 程 品 餘 象 眼	と等品の変象眼、	優美品紫檀紫檀	木製糸卷付格安品

大正十五年十月十八日印刷 (定價金貳拾錢)

編 者 **不許復製** 白眉 社編 輯 部 岸 本 福 太 郎

發行所 鈴木ヴアイオリン工場

名古屋市東區松山町 振替D座高古屋三三〇〇番